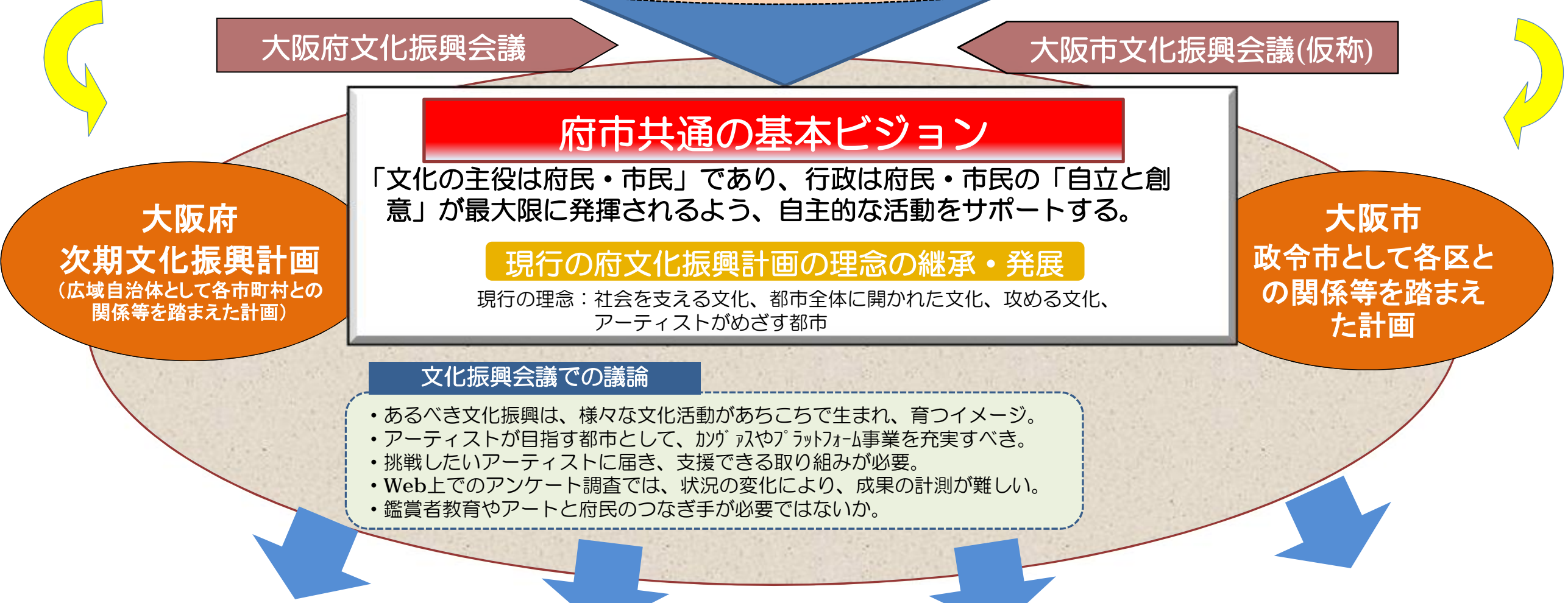
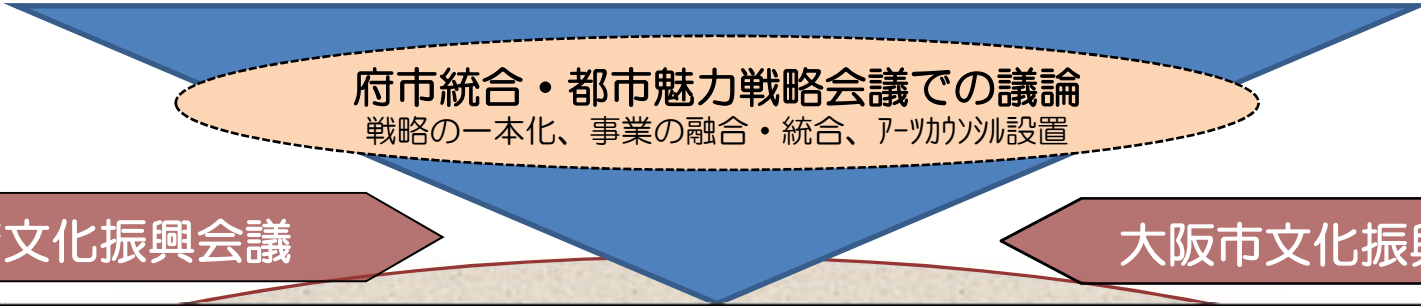


大阪府文化振興計画の策定について(中間答申)(案)

大阪文化振興新戦略(第2次大阪府文化振興計画)
 大阪府文化振興条例(平成17年4月施行)に基づく、文化の振興に関する施策の総合的かつ計画的な推進を図るための計画
 (期間:平成22年度~平成24年度)

大阪市芸術文化振興プラン
 芸術文化振興施策の指針として策定するプラン
 (期間:平成23年度~平成27年度)



アーツカウンシルの設置
 多くのアーティスト等の意見が反映され、大阪にふさわしい文化振興を図るため、専門家による評価・企画・調査等を行うアーツカウンシルの仕組みを平成25年度を目途に立ち上げるべき。

府市文化施策の再構築
 府市の事業の融合・統合・連携により、さらなるパワーアップを目指した新たな施策展開を図るとともに、今年度においても先行的に事業融合を図ることが必要。(例:大阪クラシックと府庁本館活用事業)

文化振興の評価指標の設定
 イメージや主観的な観点からの評価指標ではなく、文化振興のプロセスや都市魅力につながるような実態、経験等に基づく指標など、できる限り客観的な計測等が可能な評価指標を設定すべき。

持続可能な文化振興の仕組み
 文化振興が、経済や都市自体の活力につながるとともに、府民・市民や社会が資金面でも文化を支え、文化活動が自立的に発展できる仕組みについて検討が必要。